

創清会ニュース

創清会事務局
羽島市
江吉良町719-1

市役所新庁舎10月に着工

基金ゼロから改善を断行

令和の時代の輝く羽島市づくりの拠点となる新市庁舎の建設に向けて、10月にも本格工事が始まる。松井市政は2期目の折り返し点を

み処理施設の建設▽市民病院の経営改善—の3テーマが大きな課題となる中で、松井市長の強い実行力で新市庁舎建設事業がいよいよ大きく動き出す。

新市庁舎建設については、市民アンケート

や意見交換会などで大半の市民から理解を得ている。前任者の市政において現庁舎が耐震基準を満たさず、地震・水害など有事の際、行政の機能マヒが懸念されてきた。松井市長は積立額ゼロであった基金を設けるとともに、国が地方自治体の新庁舎建設を助成する支援制度に着目し、新庁舎の建設を決断した。今年初めから現市

庁舎の南側で準備工事に入り、青少年ホームの取り壊し、水路の付け替え、地盤改良工事などをおおむね7月未までに終えた。

新しい庁舎は地上5階建ての台形をしたコンパクトな明るいデザインで、市民に開かれた庁舎にする。また庁舎北側に緑たくさんの庭と水をたたえた池のある市民の庭を整備し、庁内の市民ロビーとともにイベントなどでの活用を図る。市議会議場は4階に設け、防災庁舎とは2階通路で連絡、有事のときは機能的に使用できるよ

をすぎた。令和元年度の市政運営は「市民とともに『まちを育む』」がキーワードで、▽市役所新庁舎の建設▽次期ご

人2人を含む10人が全員当選した。連携する公明2人を加え、12市議で議会安定多数を確保し、松井市政を支持する。

松井市長は「市の庁舎は市民の心よりどころでもあります。南海トラフ地震がいつあってもおかしくないといわれていますが、そうなった時に市役所が壊れて機能しなかったら救助が遅れ、復旧・復興にも差し障りが出ます。また市民への情報発信サービス、市民の使い勝手の良い庁舎も求められています。このようなことから庁舎問題は市長就任時から重大な責務と考えてきました。財政状況は一層厳しくなりますが、緊縮財政に努め、市民の皆さまに大いに利用していただけるように充実した市役所にしたと思います」と語る。

予定する。総事業費は約55億円。積み立て基金5億円を活用するほか、国からの交付金で補填する。

松井市長は「市の庁舎は市民の心よりどころでもあります。南海トラフ地震がいつあってもおかしくないといわれていますが、そうなった時に市役所が壊れて機能しなかったら救助が遅れ、復旧・復興にも差し障りが出ます。また市民への情報発信サービス、市民の使い勝手の良い庁舎も求められています。このようなことから庁舎問題は市長就任時から重大な責務と考えてきました。財政状況は一層厳しくなりますが、緊縮財政に努め、市民の皆さまに大いに利用していただけるように充実した市役所にしたと思います」と語る。

県内一の老朽庁舎建替え



市議会6月定例会で令和の時代の輝ける羽島市づくりへ向けて重要施策を説明する松井市長

創清会の師走恒例のお伊勢さんお礼参りツアーは、今年も12月7日(土)に行われ、10月ごろから参加者を募集する。

て宗祖親鸞聖人をまつる真宗高田派本山の専修寺(せんじゅじ)を訪れ、国宝の御影堂、如来堂など参拝・見物

食事を楽しむ。この後、お伊勢さんに向かい、内宮を参拝、おかげ横丁を散策する。途中、海産物ショッピングセンター

グセセンターなどの立ち寄りもあ

会 12月7日にバスツアー お伊勢さんと専修寺

寄りもあ

ツアアは 会員の親睦を深め、師走の1日を楽しく、と今年で3回目。コースは羽島市を朝出発、三重県津市の北郊、一身田町にあっ

する。昼食は亀山市の名阪閣ドライブインで、「松阪牛すき焼きとみえ真鯛せいり」の

バスツアーには480人がバス12台を連ねた。事務局ではたくさん参加を期待している。

参加を期待している。

創清会「女性のつどいティーパーティー」

創清会（松井聡羽島市長の後援会）は、6月29日午後2時から羽島市福寿町のホテルコヨーで「女性のつどいティーパーティー」を開催した。若いママさんからシニアの方までたくさん参加、アフタヌーンティーで盛り上がった。

子育て支援に高い支持

松井市長
アトラクションで熱唱

つどいは昨年にも続いて2度目。松井市長とスキんシップを重ねて松井市長が取り組む市政に対して理解を深めてもらおうというもので。武藤容治代議士、

長を応援する自民清和会の安井智子市議会議員、自民清和会と友好関係を結ぶ公明党の糟谷玲子市議会議員、元自民党参議院議員の犬野つや子さんも出席

設置や子育て支援の企業に交付する子育て支援奨励金の新設、幼児教育・保育無償化に関する予算増額、放課後児童教室の6年生までの受け入れ拡大、病

アトラクションでは加納高OBで松井市長の同級生らで編成する白梅バンドが出演、ジャズボーカルも加わった数曲を演奏したほか、松井市長が飛び入り出演。因幡晃の「わかってください」を熱唱し、会場から大きな拍手が送られた。



次世代を育む街づくりを目指し子育て支援策など説明する松井市長



松井市長の熱唱に会場が大いに盛り上がる

渡辺猛之・大野泰正両参院議員も国政報告を兼ね挨拶をした。創清会女性部長の瀬古まゆみさん（舟橋町）、市議会で松井市

してパーティーに花を添えた。懇談の中で松井市長は、妊娠期から子育て期までママさんを支援するための相談センタ

を傾けた。アトラクションでは加納高OBで松井市長の同級生らで編成する白梅バンドが出演、ジャズボーカルも加わった数曲を演奏したほか、松井市長が飛び入り出演。因幡晃の「わかってください」を熱唱し、会場から大きな拍手が送られた。

時病後児保育事業の実施など、明るい未来を目指す松井市長の厚い施策がわかりやすく説明された。

水防演習

5月12日の羽島市水防演習で松井聡市長（前から2人目）は市内10水防分団（参加者約300人）を視閲、永年団員の表彰、訓示を行った。川宮木曾三川公園桜堤サブセンタ



松井市長の

フォトダイアリー

交通安全

羽島市竹鼻町飯柄の一宮大垣線で6月17日に行われた交通事故抑止啓発活動で、松井聡市長（右から3人目）は交通安全協会、岐阜羽島警察署長らとともに歩道に並んで交通安全を呼びかけた。

